

2015年4月7日

## 山田町 織笠防災集団移転促進事業宅地完成式が行なわれました

東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県山田町において、山田町高台移転事業 織笠防災集団移転促進事業の第1工区の完成を祝う式典が3月29日(日)、開催されました。山田町の佐藤信逸町長、復興庁、UR都市再生機構、山田町CMJV関係者をはじめ、住宅入居予定者代表、工事関係者など約200人が参列する中、完成を祝うテープカットが行われました。

式典では、岩手県内の主要な高台住宅移転事業の内、本地区が最も早く完成を迎えたことが紹介され、工事関係各社への御礼の言葉が述べられました。また、同町で進んでいる細浦工区、山田嵩上げ工区等の早期完成について引き続き尽力頂きたい旨のご挨拶がありました。

当社は2013年10月に織笠地区(第一工区)ベルトコンベヤ設備および運転管理を受注し、その後も細浦地区(第二工区)同コンベヤ(運転中)、山田病院予定地の移動式クラッシャ(運転中)、山田嵩上げ地区(第三工区)同コンベヤ(現在製作、建設中)等の工事を同時平行して進めております。今後共山田町の復興の一助となれるよう、早期の工事完了に尽力して参る所存です。



式典の様子